逆から 考える ドリル③

中3／ドリル 項目4 ③（逆向き）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・「母集団の推定」の 問題。 答えを 四角に 書く。割合は 約分した 分数で、数は 整数で 書く。
・大問1は、標本の 割合が 分数で 与えられて いるので、推定の 数（母集団の およその 数）を 書く。大問2は、推定の 数が 割り切れた ちょうどの 値で わかっている ので、問いの 数（見つけた 数・標本の 大きさ・母集団の 数）を 逆に 求める。

大問1 割合から 推定

(1) ある 地域の 中学生 3000人から 無作為に 選んで 調べると、読書が 好きと 答えた 人の 割合は $\frac{2}{25}$だった。地域全体で 読書が 好きな 人は、およそ 何人か。

およそ ［　　］ 人

(2) ある 学年の 生徒 840人から 無作為に 選んで 調べると、かさを 持ってきていた 人の 割合は $\frac{3}{10}$だった。学年全体で かさを 持ってきている 人は、およそ 何人か。

およそ ［　　］ 人

大問2 わからない 数を 求める

(1) ある 図書館の 本 1600冊から 50冊を 無作為に 選んで 調べた。図書館全体で 表紙が やぶれている 本は、ちょうど 384冊と 推定できた。

選んだ 50冊の うち、表紙が やぶれていた 本は 何冊か。

表紙が やぶれていた 本 ［　　］ 冊

(2) ある 工場で 作った お菓子 3600個から 120個を 無作為に 選んで 調べた。作った お菓子全体で 不良品の お菓子は、ちょうど 450個と 推定できた。

選んだ 120個の うち、不良品だった お菓子は 何個か。

不良品だった お菓子 ［　　］ 個

(3) ある 町の 2700世帯から いくつかを 無作為に 選んで 調べると、24世帯が 犬を 飼っていた。町全体で 犬を 飼っている 世帯は、ちょうど 360世帯と 推定できた。

選んだ 数（標本の 大きさ）は いくつか。

標本の 大きさ ［　　］ 世帯

(4) ある 地区の 住民 1200人から いくつかを 無作為に 選んで 調べると、9人が 自転車を 持っていた。地区全体で 自転車を 持っている 人は、ちょうど 180人と 推定できた。

選んだ 数（標本の 大きさ）は いくつか。

標本の 大きさ ［　　］ 人

(5) ある 農園の 種から 160粒を 無作為に 選んで まくと、12粒が 発芽した。農園の 種全体で 発芽する 種は、ちょうど 360粒と 推定できた。

母集団は 何粒か。

母集団 ［　　］ 粒

(6) ある 駅の 一日の 乗客から 40人を 無作為に 選んで 調べると、10人が 定期券を 持っていた。一日の 乗客全体で 定期券を 持っている 人は、ちょうど 160人と 推定できた。

母集団は 何人か。

母集団 ［　　］ 人

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「標本調査」のプリント一覧がひらきます

逆から 考える ドリル③【こたえ】

中3／ドリル 項目4 ③（逆向き）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1 割合から 推定

(1) ある 地域の 中学生 3000人から 無作為に 選んで 調べると、読書が 好きと 答えた 人の割合は $\frac{2}{25}$だった。地域全体で 読書が 好きな 人は、およそ 何人か。

およそ **240** 人

(2) ある 学年の 生徒 840人から 無作為に 選んで 調べると、かさを 持ってきていた 人の割合は $\frac{3}{10}$だった。学年全体で かさを 持ってきている 人は、およそ 何人か。

およそ **252** 人

大問2 わからない 数を 求める

(1) ある 図書館の 本 1600冊から 50冊を 無作為に 選んで 調べた。図書館全体で 表紙が やぶれている本は、ちょうど 384冊と 推定できた。

選んだ 50冊の うち、表紙が やぶれていた 本は 何冊か。

表紙が やぶれていた 本 **12** 冊

(2) ある 工場で 作った お菓子 3600個から 120個を 無作為に 選んで 調べた。作った お菓子全体で 不良品のお菓子は、ちょうど 450個と 推定できた。

選んだ 120個の うち、不良品だった お菓子は 何個か。

不良品だった お菓子 **15** 個

(3) ある 町の 2700世帯から いくつかを 無作為に 選んで 調べると、24世帯が 犬を 飼っていた。町全体で 犬を飼っている 世帯は、ちょうど 360世帯と 推定できた。

選んだ 数（標本の 大きさ）は いくつか。

標本の 大きさ **180** 世帯

(4) ある 地区の 住民 1200人から いくつかを 無作為に 選んで 調べると、9人が 自転車を 持っていた。地区全体で自転車を 持っている 人は、ちょうど 180人と 推定できた。

選んだ 数（標本の 大きさ）は いくつか。

標本の 大きさ **60** 人

(5) ある 農園の 種から 160粒を 無作為に 選んで まくと、12粒が 発芽した。農園の 種全体で 発芽する種は、ちょうど 360粒と 推定できた。

母集団は 何粒か。

母集団 **4800** 粒

(6) ある 駅の 一日の 乗客から 40人を 無作為に 選んで 調べると、10人が 定期券を 持っていた。一日の乗客全体で 定期券を 持っている 人は、ちょうど 160人と 推定できた。

母集団は 何人か。

母集団 **640** 人

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 (1) 3000 × $\frac{2}{25}$ = 240人。(2) 840 × $\frac{3}{10}$ = 252人。

大問2 (1) 12（1600 × 12÷50 = 384）。(2) 15（3600 × 15÷120 = 450）。(3) 180（2700 × 24÷180 = 360）。(4) 60（1200 × 9÷60 = 180）。(5) 4800（4800 × 12÷160 = 360）。(6) 640（640 × 10÷40 = 160）。

別解の 扱い: 推定の 答えは「およそ」の 数（問題の 指示どおりに 四捨五入した 整数）。標本の 割合は 約分した 分数。小数の ままは × 。